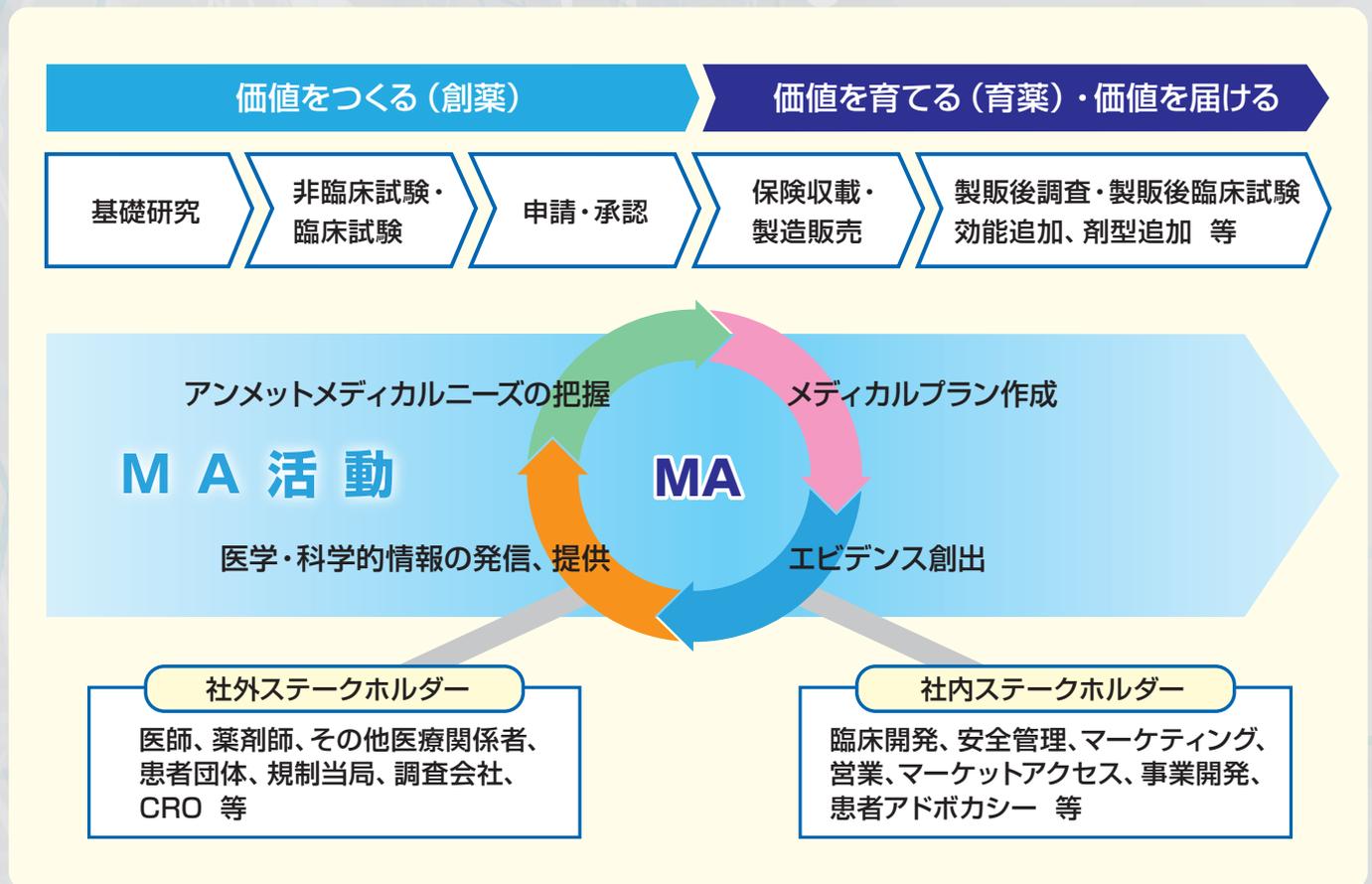


製薬企業のメディカルアフェアーズ (MA) とは

高度な医学・科学的専門知識等を活用した活動を通じて、医療現場におけるアンメットメディカルニーズの充足に貢献することを意図した機能・組織です。MAは医療関係者や患者団体、その他社内外のステークホルダー（直接・間接的に影響を与え合う関係者）との架け橋となり、全ての患者さんに最適な医療が届き、さらなる医学の進歩や医療の発展に貢献することを目指して活動しています。

図：医薬品のバリューチェーン（価値連鎖）とMA活動、ステークホルダーとの連携



※本資料では、日本製薬工業協会発行の「メディカルアフェアーズの活動に関する基本的考え方」及び「医薬品の価値をあらためて考える」等を参考に、製薬企業におけるメディカルアフェアーズの概要やイメージについてご紹介しています。具体的な業務や活動内容は企業毎に異なりますので、詳細については、参照資料をご確認いただくと共に、各社担当者にお問い合わせください。



アンメットメディカル ニーズの把握

主な目的

- ・医療ニーズの顕在化
- ・解決すべき医学・科学的課題の明確化

代表的な業務例

- ・医療関係者等との医学・科学的交流
- ・アドバイザリーボード会議の企画・実施
- ・論文・学会情報の収集
- ・患者団体等を通じた患者ニーズ収集
- ・クリニカルクエスチョンの特定

メディカルプラン作成

主な目的

- 把握したアンメットメディカルニーズに関し、
- ・医薬品等の医療上の価値の最大化・最適化を実現するための具体的な活動を計画
 - ・疾患領域の課題解決、診断や治療に貢献するための具体的な活動を計画

代表的な業務例

以下に関する計画作成

- ・エビデンス創出に関する戦略
- ・論文公表・学会発表
- ・医療関係者を対象としたメディカルエデュケーション会合等
- ・患者等の疾患認知向上、医薬品適正使用の知識等向上を目的とした疾患啓発活動

MA活動

医学・科学的情報の 発信、提供

主な目的

- 創出したエビデンスを活用し、
- ・情報提供・双方向の交流を通じたアンメットメディカルニーズの解決等への貢献
 - ・疾患に関する理解促進を目的とした情報提供

代表的な業務例

- 以下を通じた情報発信、提供
- ・面談等による科学的情報交換
 - ・メディカルエデュケーション会合やウェブサイト
 - ・外部ステークホルダーからの問い合わせ対応を目的とする定型化された回答例
 - ・求めに応じた未承認薬・適応外薬等に関する情報提供
 - ・論文公表・学会発表
 - ・市民公開講座等を通じた疾患啓発活動
 - ・学会メディカルブース

エビデンス創出

主な目的

- ・メディカルプランに則った医学の進歩・医療の発展に貢献するエビデンス創出

代表的な業務例

- ・研究者主導臨床研究の支援
- ・共同臨床研究の企画・実施
- ・企業主導臨床研究の企画・実施